東京の恋人（1952）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　コメディ
製作国　日本
色彩　B&W
時間　97分
初公開日 1952/07/15

【解説】
　「三等重役」の井手俊郎と「或る夜の接吻」の吉田二三夫によるオリジナル脚本を「泣きぬれた人形」の千葉泰樹が監督した、ユーモアを織り交ぜた人間ドラマ。撮影は「戦国無頼」の飯村正、音楽は「霧笛」の飯田信夫。原節子と三船敏郎が共演を果たした。
　ユキは銀座にある宝石店〈宝山堂〉の前で似顔絵を描いて生計を立てていた。同じ裏町に住む正太郎たちは、同じ場所で靴磨きと靴直しをしている。ある日ユキは都電で黒川という男と出会うが、彼は偽宝石作りの名人だった。黒川が偽のダイヤを宝山堂に届けたことから、様々な人物を巻き込んだ騒動になるのだが…。

【クレジット】

監督	千葉泰樹		
製作	熊谷久虎		
	藤本真澄		
脚本	井手俊郎		
	吉田二三夫		
撮影	飯村正		
美術	北猛夫		
	浜上兵衛		
編集	笠間秀敏		
音楽	飯田信夫		
助監督	小松幹雄		
出演	原節子		ユキ
	三船敏郎	Toshiro Mifune	黒川
	杉葉子		ハルミ
	小泉博		正太郎
	増渕一夫		忠吉
	井上大助		大助
	森繁久彌		赤澤
	清川虹子		鶴子夫人
	河村黎吉		山本
	飯田蝶子		松代
	藤原釜足		青山
	藤間紫		小夏

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.